

## 強い責任感で 公平性を確保

### ▷ 現在の業務内容

私の所属している徴収部門では、期限までに納税されなかった方に対して納付指導や納付相談をするほか、滞納処分などの滞納整理を行っています。納税者個々の実情を適切に把握し、納付したくても納付ができない方には納税緩和制度を適用しています。一方で、納付できるのに納付しない方には差押えや搜索といった厳しい処分を行うことで、**国税の適正かつ公平な徴収の実現を目指しています。**

### ▷ 志望動機



テレビドラマの「トッカンー特別国税徴収官ー」を見たことがきっかけで国税専門官の仕事を知りました。そのドラマの登場人物が納税に誠意がない方に対して毅然とした態度で対応する姿を見て、徴収部門の仕事に興味を持ち、志望しました。

また、他の公務員とは違い、基本的にひとつの分野の仕事を続けていくことが多いため、**専門性を身に付けることができる**ことも魅力に感じました。

### ▷ 採用後のサポート

採用後の研修は非常に充実していると思います。採用直後に約3か月間の研修を行いますので、そこで基本的なことを学んでから税務署へ配属となります。配属後にも複数の研修がありますので、知識を深められると思います。

また、配属後は**フォロー役の先輩職員が中心となって指導やサポート**をしますので、安心して仕事ができると思います。



### ▷ やりがい、魅力

**丁寧に納付指導を続けたことで理解を得る**ことができた結果、納税意識が低かった方が、その後は滞納することなく期限内に納税するように変わったとき、強い達成感を感じました。

また、多くの納税者と面接する機会があり、様々な業種の仕事内容や実情を聞くことができるのは他の仕事では中々ない貴重な経験であり、**教養や知識が身に付く**ことも魅力だと思います。

### ◆ 先輩の1日

- 8:30 ● 出勤・メールチェック
- 9:00 ● 署を出発
- 10:00 ● 銀行で調査・差押え
- 12:15 ● 昼食
- 13:00 ● 差押えの決裁
- 14:00 ● 納税者から納付相談を受ける
- 16:00 ● 調査内容を整理、翌日の準備
- 17:00 ● 退庁

